

# 福津市社協だより

赤い羽根応援大使  
福岡ソフトバンクホークス  
上林 誠知 選手



赤い羽根応援大使  
福岡ソフトバンクホークス  
石川 裕太 選手



募金協力バッジ

## P 2～P 4 特集 赤い羽根共同募金運動がはじまります

- P 5 小地域かわら版 津屋崎郷づくり推進協議会 オレンジカフェ  
福祉教育ボランティア養成講座 視覚障がい編
- P 6 あんしん安らか事業
- P 7 ふらっと通信／ホームヘルパー募集／連載 こんにちは！民生委員
- P 8 ボランティア活動ははじめませんか



📷 今月の表紙 令和元年度 福岡県赤い羽根応援大使

(詳しくは裏面 P 2～4 をご覧ください)

この広報誌は共同募金の配分金により発行されています。

特集

# つなげようみんなの笑顔 この羽で… 赤い羽根共同募金

## 10月1日からは、赤い羽根共同募金の運動期間です。

### 赤い羽根共同募金とは

私たちの住む町には、お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など、様々な人が暮らしています。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんながちょっとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。

助けが必要な人たちのために、様々なボランティア団体が活動しています。活動に必要なお金を1人で出すのは大変なことだけど、みんながちょっとずつ寄付すれば、より多くのお金が集まって、たくさんの方が活動に関わることができます。



### 共同募金のあゆみ

「共同募金」のしくみは、1913年にアメリカではじまりました。日本では、太平洋戦争が終わり、焼け野原でたくさんの人たちが苦しんでいる中で、「赤い羽根共同募金」がはじまりました。最初は、戦争で家や家族を失った子どもたちのために、寄付が役立てられました。誰もが苦しい生活でしたが、5億円を超える寄付が集まりました。

今でも日本と同じように、南アフリカ、カナダ、オーストラリアなど約40の国や地域で「共同募金」運動がおこなわれています。



令和元年度 赤い羽根キャッチフレーズ最優秀作品  
山本 一太さん (福岡県立八幡東高等学校2年)



### 赤い羽根共同募金の使われ方

赤い羽根共同募金に寄せられたお金は、住民全般を対象とする各種研修や講座の開催、高齢者や障がい者を地域で見守る活動、福祉活動の担い手となるボランティアの育成、子どもたちへの福祉教育、災害時のための準備等、地域福祉の推進のために行われる様々な活動に活用されています。

# 福津のまちをよくするしくみ



福津市での**赤い羽根共同募金**の使われ方を紹介します。

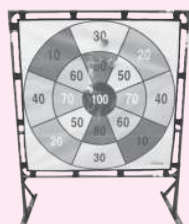
## ○車イス無料貸し出し事業

障がいやケガの影響で一時的に車イスが必要な方に車イスを貸し出しています。平成30年度は、延べ137件の貸し出しをおこないました。



## ○ふくし体験教室

市内の小・中学校において、手話や点字、高齢者疑似体験、車イス体験などの福祉体験をとおして、人を大切にすること、いのちを大切にすることを学んでもらうための活動をおこなっています。



## ○福祉活動用具貸出

地域で活動する団体(小地域福祉会、育成会、小・中学校等)の交流推進のため、福祉活動用具の貸し出しをおこなっています。平成30年度は、延べ266団体へ貸出しをおこないました。

## ○福祉団体の活動支援

市内で活動する4つの当事者団体への活動支援をおこなっています。

## ○ボランティア団体の活動支援

市内で福祉ボランティアとして活動している7団体の活動支援をおこなっています。団体の詳細は裏表紙(8ページ)をご覧ください。

## ○移送サービス

障がい等により、車イスで移動しなければならない方へ車イスのまま乗り込めるスロープ付きの車両を貸し出しています。

## ○地域での支えあい活動の充実

おおむね自治会ごとに設立され、支えあい・助けあいのまちづくりに取り組む住民主体の福祉組織「小地域福祉会」の結成・活動支援をおこなっています。

また、高齢者の健康づくりを目的として開催されている「介護予防サロン」への支援もおこなっています。

現在、福津市では43の小地域福祉会と25の介護予防サロンが活動しています。



## ○手話講習会

住民に手話に接する機会を提供し、聴覚障がいへの理解の促進と普及を図るとともに、手話通訳や日常生活支援を行う人材を育成しています。

## ○災害対策

福岡県総合防災訓練及び福岡郷づくり防災フェスタに参加、災害ボランティアセンター設置・運営訓練等市民啓発をおこないました。

この他にも福祉のための研修や啓発活動など様々な地域活動に使用しています。また、一部は福津市を超えて県内の広域的な活動や災害ボランティアセンター運営などの活動に使用されています。

# 赤い羽根共同募金へのご協力よろしく申し上げます



令和元年度の募金目標額は、  
**10,443,000 円**  
です。

～1世帯 600 円を目安に、  
ご協力をお願い申し上げます～

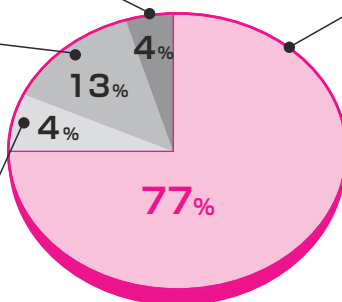
みなさまからお寄せいただいた募金は、福岡県共同募金会に納め、翌年度に約 77%が福津市の地域福祉活動の財源として活用されます。

災害等準備金に  
**412,000 円**  
災害が起きた時の備えとして災害準備金が積み立てられています。

福岡県広域に  
**1,358,000 円**  
県内の福祉施設（入所施設）などの運営費に活用されます。

福津市支会に  
**627,000 円**  
共同募金運動の推進に必要な資材購入費等のために使われています。

## 令和元年度 目標額の使いみち



福津市の福祉のために  
**8,046,000 円**

- 小地域福祉会育成・支援
  - 介護予防サロンの普及
  - 福祉ボランティア団体の支援
  - 福祉ボランティアの養成
  - 福祉教育の推進
  - 福祉団体の支援
- 等々の財源として使われます。  
詳細は3ページ参照。

# 赤い羽根共同募金への協力方法をご紹介します

## 寄付をする

町内や会社・学校など様々な方法で募金活動をおこなっています。



## 街頭募金やイベントに参加する

各地で街頭募金活動や共同募金啓発イベントがおこなわれます。市内では、期間中イオンモール福津にて街頭募金活動をおこないます。見かけたときは、ぜひご協力ください。



## ポスター・チラシや募金箱を設置する



お店や会社等でポスター・チラシの掲示や募金箱の設置をおこなっています。

## 寄付つき商品に取り組む

企業等と連携して『寄付つき商品の開発』を実施しています。『寄付つき商品』とは、共同募金会と各企業等と一緒に開発したもので、購入者が購入・利用することにより、一定の割合で企業等が売り上げの一部を共同募金会に寄付するものです。

詳細は、福岡県共同募金会のホームページをご覧ください。

## 赤い羽根自販機を設置する

赤い羽根自販機を設置いただくと、売り上げの一部が飲料メーカー等から赤い羽根共同募金へ寄付されます。

新規の設置も、既存自販機の置き換えも工事費は基本的に無料でおこなえます。



ポスター・チラシの掲示や募金箱の設置、赤い羽根自販機に関することは、福津市社会福祉協議会までお問い合わせください。

**お問い合わせ 福津市社会福祉協議会 ☎34-3341**

認知症になっても安心して

暮らすことができる地域に

津屋崎郷づくり推進協議会福祉部会の主催により、8月20日(火)に津屋崎軒なごみでオレンジカフェが行われました。初回となる今回は、近隣の市や市内のデイサービスなどから約30名の方が参加され、簡単なレクリエーションや地元有志によるギターと尺八の演奏を楽しみました。最後は、参加者とスタッフが一緒になって炭坑節を歌い、踊りました。「二人でいると歌うことがあまりないのが大勢の人と歌えて楽しかった」「みんなが集まると楽しい」と、参加者は笑顔でいっぱいでした。



ポイント

オレンジカフェとは…

オレンジカフェは、認知症になっても、住み慣れた地域でいつまでもその人らしい生活ができるような地域の実現を目指して全国各地で開催されています。認知症の方やその家族だけではなく、地域住民や専門職など、誰もが参加できる集いの場所です。認知症の方の地域とのつながりの維持や新しい仲間づくりの場に加えて、介護する家族のよりどころとしての機能も期待されています。



オレンジ色の旗が目印です

報告

福祉教育ボランティア養成講座

視覚障がい編を行いました

8月26日(月)に、視覚に障がいがある方の生活を疑似的に体験する「アイマスク体験」のボランティアを養成する講座をおこないました。

今回は、国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局福岡視力障害センターより講師を迎え、障がいについて学ぶとともに、アイマスク体験をおこない、視覚障がいを体感しました。

わたしたちが五感から得る情報は、ほとんどが視覚から得られたものであるといわれています。アイマスクを付け視覚を失った状態で行動することは、不安と困難を伴います。参加者は、少し声をかけてくれる人、支えてくれる人が地域にいることの大切さを感じたようです。

福津市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる地域を実現できるように、体験や当事者との交流をとおして子ども達に福祉について学んでもらう、福祉体験教室を市内の小中学校でおこなっています。ボランティアは、随時募集していますので、社会福祉協議会までお問い合わせください。



福祉体験教室に限らず、ボランティアとして活躍いただける方は、随時募集しています。

詳細は裏表紙(8ページ)をご覧ください。

## 『あんしん安らか事業』 ～誰にでも訪れる「その時」に備えて～

「あんしん安らか事業」とは、事前に預託金を預かり、契約者の方が亡くなった場合には死後事務（葬儀・納骨・公共料金等の精算や家財処分等）を行う事業です。

社会福祉協議会では、身寄りがない高齢者の方でも、住み慣れた地域で安心して生活を送れるように本事業に取り組んでいます。

「自分の死後のことについて、どこに相談したら良いの?」「死後のことは自分できちんと考えておきたいけど、どうしたら良いの?」と考えている方は、まずは社会福祉協議会までご相談ください。

### 利用できる方

以下の条件すべてを満たす方が事業の対象となります。

- ① 福津市内に居住する 65 歳以上の方  
(同居者がいる場合、全て 65 歳以上の親族であること)
- ② 明確な契約能力を有する方
- ③ 原則として子がない方
- ④ 生活保護を受給していない方



### 利用料について

#### ◆入会金・年会費について

初回契約時に入会金と年会費を支払っていただき、その後は毎年 1 回、年会費を支払っていただきます。

入 会 金	15,000 円
年 会 費	12,000 円



#### ◆預託金について

入会時に預託金をお預かりし、契約者の方が亡くなった場合の諸手続きを行います。

預 託 金	500,000 円～
-------	------------

『あんしん安らか事業』の契約後、希望があれば、「入退院時支援サービス」や「書類等預かりサービス」「緊急時の対応」のサービスをご利用できます。

お問い合わせ

福津市社会福祉協議会

☎34-3341

連載

こんにちは!!  
広げよう! 地域に根差した 思いやり!

# 民生委員です!

五反田地区

高田 和夫さん



今回は五反田地区担当の高田和夫さんにお聞きしました。

五反田地区は、小学校や保育所、幼稚園が立地する、津屋崎郷づくり地域内で人口と世帯数が最も多い地区です。高齢化率は16.8%（福津市27.7%）と若い世代も多く、小地域福祉会で七夕会やクリスマスツリー作り、餅つき等をとおして多世代交流が活発に進められています。

高田さんは、現役時代、転勤が多く地域と交流する機会が少なかったため、地域に少しでも貢献したいとの思いから、退職後に自治会長を4年間努められました。その後、民生委員となり、引き続き地域のために活動されています。

地域住民が子どもからお年寄りまで全員で住みやすいまちづくりをしていくという思いを大切にして、高齢者宅への訪問や小学校下校時の児童の見守り（自転車で巡回）活動に重点的に取り組まれています。

引きこもりの高齢者増加に伴う、孤独死や外出手段の問題、詐欺被害などの課題を克服するためには、多く地域の支えが必要であると提言されています。

趣味は、社交ダンスの他、市の古文書教室で福津市の江戸時代に関するものを研修されています。

福津市ふれあい交流事業  
障がい者コミュニティカフェ



## ふらっと通信

「ふらっと」は、心のバリアフリーの意味と、誰もがふらっと来れる、そんな想いを込めた場所です。障がい福祉に興味のある方であれば、どなたでもご参加できます。レクリエーションや体操、ゲーム、創作活動等を行いながら、交流しています。

7月は、絵はがきづくりをしました。和気あいあいとした雰囲気の中で、素敵な作品ができました。ぜひ「ふらっと」遊びに来てください!お会いできるのを楽しみにしています。



開催日

令和元年 11月23日(土)  
令和2年 1月25日(土)  
令和2年 3月28日(土)

場所

ふくとびあ1階にこここルーム

時間

13:00 ~ 15:00

対象者

障がい福祉に興味がある方、どなたでも参加可能

お申込

当日参加も可能ですが、人数把握のため事前申込をお願いします。

お問い合わせ

福津市社会福祉協議会  
TEL: 34-3341

募集

## 訪問介護員 (ホームヘルパー募集)

福津市社会福祉協議会

初心者の方も歓迎です。月1回の研修会などで丁寧にサポートします。

賃金

時給 1,200円~  
(他活動手当1件150円など有)

受付・問合せ

社会福祉協議会 ヘルパー室 TEL: 43-5453  
お気軽にご相談ください。

資格取得支援も実施しています。子育て中の短時間勤務もOKです。

メンバー  
大募集

# ボランティア活動はじめませんか

見学大歓迎です！

ぜひ一度活動の様子を見に来てください

お問い合わせ

福津市社会福祉協議会 TEL: 34-3341

## 心のキャッチボール こいのぼりの会

内 容

ひとり暮らしの高齢者などへ季節の絵はがきを作成し送付しています。

活動日 定例会は年4回

活動場所 夕陽館



## 手話サークル ひまわりの会

内 容

地域の聴覚障がい者との交流や生活支援、手話講習会の運営などを行っています。

活動日 毎週水曜日

活動場所 ふくとぴあ



## ねむの会

内 容

視覚障がい者向けの点字情報の作成や点字の普及啓発活動を行っています。

活動日

毎週月曜日

活動場所

ふくとぴあ・市内小学校



## 福津市健康レクサポーターの会



内 容

介護予防を目的としたレクリエーションなどを地域のサロンでおこなっています。

活動日 毎月2回、その他随時

活動場所 ふくとぴあ、地域のサロン等

## 傾聴ボランティアほほえみ

内 容

対象者の精神的な支えや孤立防止のために、意識して相手の話を聞く「傾聴」活動を行っています。

活動日

定例会は原則毎月20日、その他随時

活動場所

ふくとぴあ他



## ひかりの会

内 容

アイマスク体験の指導等、視覚障がい者支援の啓発活動を行っています。

活動日 不定期

活動場所 市内小学校



## 音訳 ふくつ

内 容

視覚障がい者や高齢者向けの音声情報の作成を行っています。

活動日

毎月第4金曜日、その他随時

活動場所

ふくとぴあ



広報誌についてのお問い合わせ先



社会福祉法人 福津市社会福祉協議会

〒811-3218 福岡県福津市手光南2丁目1番1号

☎0940-34-3341

URL: <http://www.fukutsu-shakyo.or.jp>

8

福津市社協だより